

保護者における評価結果(公表)

公表：令和5年2月10日

事業所名： 放課後等デイサービス和里-にこり-

評価実施保護者数：5名

		チェック項目	はい	どちらとも いいない 又は未記	いいえ	保護者の意見	管理者の意見・改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5				・指導室基準30mに対し現在51.78㎡です。にこり別館を新たに用意しました。活動の幅を今後増やしていく予定です。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	5				・基準の人員は配置しています。訪問職員も入り職員団結し支援に入っています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5				・車いす利用児でも室内移動でき目つ歩行不安定な児童が安全に活動できる環境を用意しています。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	5				常に児童の課題を模索し支援につなげていきます。
	⑤	活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	5				訓練やプログラムが固定化しない様、常に工夫を考えています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	1	1	コロナ渦で難しいと思います	申し訳ございません。中々交流まで出来ていません。休日時に職員のお子さんと児童が関わる環境を用意し一緒に活動しています。
保護者 への 説明等	⑦	支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	5				契約時にご説明させていただきました。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解できているか	5				連絡帳をモバイル化しました。活動内容をより一層お伝えできるようにします。
	⑨	保護者に対し面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5			いつも話をきいてもらって嬉しく思っています	半年に1回の面談は環境が整いましたので昨年から面談できています。また個別相談にも対応しています。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等の支援により保護者同士の連携が支援されているか	2	3		コロナ渦では難しい状況と理解しています。またほとんどの保護者の方いつでも連絡可能ですので特に支援が必要だとは感じていません	保護者連携支援は十分に対応できず申し訳ございません。今後の課題とさせていただきます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	2			苦情又は事故発生時は迅速に対応できる体制を整え連絡や説明ができるようにしています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5				保護者や児童が置き去りにならないよう配慮しています。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対し発信しているか	4	1			連絡帳がモバイルになり色々な情報を連絡できるようになりました。自己評価の結果は紙とモバイル連絡帳でご案内いたします。
⑭	個人情報に十分注意しているか	5				十分に管理させて頂いています。	
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5				防犯マニュアルは策定しています。定期的開催する訓練で適時確認を行っています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	1			避難訓練を定期的に行っています。医ケア児だけでなく他児童にも必要な備えをしています。様子は今後モバイル連絡帳にUPしていきます。
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	5			いつもありがとうございます。子供自身とても楽しみにしています。楽しい行事や日々たくさんの経験をさせて頂いて親子共に感謝しています	ありがとうございます。
	⑱	事業所の支援は満足しているか	5			今後ともよろしく願います。これからも迷惑おかけする事もあるかと思いますがどうぞよろしくお願い致します。	ありがとうございます。

事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和5年2月10日

評価実施対象職員数：8名(常勤、非常勤)

		チェック項目	はい	どちらともいえない ・未記入	いいえ	職員の意見	管理者の意見・改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			・プレールームが出来て室内活動をより充実したものにできる	・指導室基準30㎡に対し現在51.78㎡です。 ・別館の新設、2F倉庫確保などスペース確保に取り組んでいます。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	3	1	・日によって少ない時や多いときもある ・利用児のほとんどが毎日登所するようになり職員数が厳しい時があった ・活動グループが2グループに分かれたりすると職員の配置が足りていない時もある、活動によってはもっと職員数がほしい	・基準の人員は配置しています。 ・事業所基準は1児童に対し1職員・1医ケア児に対し2職員で配置しています。 ・補助員の不足が混乱の一環と感じています
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8				・車いす利用児や歩行不安定な児童の転倒などを想定した作りとなっています
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	2		・振り返りがうまくできていない	・年間個別研修計画を各々が作っています ・各々が決めた目標を達成出来よう事業所もバックアップします
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1		・評価表で何か伝えてくれる保護者はいないが子供の利用日数の増加は業務に対する好評価と受け止めている	・保護者評価表はファイリングしています ・保護者の意向や評価が職員全体的に伝わるよう工夫します
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	4		・ホームページでは公開していない ・前回保護者にあてて結果が配布されている事は知っているがホームページでは開示されていない	・評価表は事業所開示する事でHP同等になります。 ・評価表は事業所で開示していましたが職員全体に伝わるよう工夫します ・今回の保護者評価表はモバイル連絡帳にも配布しています
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	5	1	・行われていたとしても職員まで届いていない ・職員間では評価結果をもとに改善に取り組む時間はあったが第三者の外部評価を受けたのか分からない	・現在外部評価を行う予定はありません。 ・必要があれば外部評価する予定です ・業務に必要な物品の購入、人員配置、指示等を行っていますが業務改善は永遠に続くテーマと解釈してほしいと望んでいます
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			・防災は不定期で行っている、人権研修は今年から始まった	・人権研修は毎年行っています ・防災訓練は年間計画で決まった月に行っています ・研修等は全員が参加できるよう数日に分け開催します
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8				・保護者のニーズや資料をもとに計画書を作成していましたが見る機会や偏りがありました。「全員参加」を目標にしています。ご協力よろしくお願ひします
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8				・支援に必要な専門書と定期的に行っているモニタリングとアセスメントを使用している
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1		・具体的な活動内容については専任となっていてチームとは言いにくい	・最終立案作成は一人の職員と管理者ですが誰でも立案出来ますので立案を持っている人が参加出来るよう工夫します
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1			・児童が受けなければいけないプログラムもあり難しいのも事実ですが、わずかな空き時間を工夫した児童が楽しめる活動や固定化されている活動でも楽しめるよう工夫します
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8			・利用児・職員共になれてきていると思う	・課題をミーティングで出し意見を聞いています
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8				作成した個別計画書をミーティングで伝えている	
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	2		・日によってできない日もある ・できない日もあった、共有しきれない所もあった、必ずしはなかなか難しい	・出勤時間に制限がある為誰でも分かるようにボードにその日の予定を書いています ・打合せに参加できない又は間に合わない場合はボードの確認をもって共有とします	

	⑯	支援終了後は、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・次の日ミーティングで振り返りしている ・当日集まることが出来ないでグループlineの活用や翌日以降のミーティングで伝え合う努力をしている、活動や子供の姿・支援を毎回できておらず課題と感じている ・翌日の会議で再確認 	・急ぎの情報などは送迎後グループlineを活用など各自の努力で成り立っていて感謝しています
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	1		<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳、lineがあるが連絡帳に関しては読むかどうか職員次第になっている気がする 	・連絡帳をモバイルに変更したことにより全員が記録の確認、検証しやすい環境ができました
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			<ul style="list-style-type: none"> ・長期休暇前にミーティングで行っている 	・定期的なモニタリングは行っています
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	6	2		<ul style="list-style-type: none"> ・読んだことがないので、 	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービスのガイドラインは相談室にあります ・ミーティングでもガイドラインの存在確認をしていましたが知らない職員がまだいたので今後集計を取ります
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1		<ul style="list-style-type: none"> ・どんな話が出たのか参加していない職員まで届きにくい 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議には児発管が参加しています ・会議内容は毎回ミーティングで話しています、ミーティングノートの確認もお願いします
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8				<ul style="list-style-type: none"> ・児発管が学校と情報共有しています ・情報の共有が必要な場合はミーティングで伝えます
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者を介して連絡している ・医師の指示書をもとに支援しているが指示書の期限が切れている 	・医師の指示書は管理、保管しています
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	1		<ul style="list-style-type: none"> ・つなぎあいシートの活用をしている 	・必要に応じて情報共有しています
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・まだその年齢の利用児がいない ・当事業所ではまだ卒業を迎える利用者はいないがその時に向けて情報共有できるように準備をしている 	・来る日に備え提供に必要な資料を日々作成しています
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・市内に専門機関がない ・機会が頂けるなら受けたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・センターではありませんが専門機関からの助言は受けています。 ・助言から児童に必要な福祉用具は用意しています ・研修の機会は増やしたいと思っています
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	2	2	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休みの間はあるがそれ以外はない ・コロナ禍なので集団での交流は出来ないが個人的なものは行える ・コロナ禍の中で出来る範囲でしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状交流は難しいです ・職員のお子さんも遊びに来たいと思える環境作りをし一緒に交流できる取り組みをしています
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5	3		<ul style="list-style-type: none"> ・担当者が参加している 	・参加は担当者ではありません、その内容にあった職員が参加しています
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画書を定期的に行っている。直接又は間接的にも保護者と伝え合う機会を増やしたいと思っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・児発管が定期的に保護者と情報共有しています ・必要に応じてミーティングで伝えています
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	6		<ul style="list-style-type: none"> ・そこまでできる余力がない、保護者交流を目的としたイベントを開催したいが参加できる保護者がほとんどいなかった ・保護者交流の実施ができた 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアレントトレーニングは出来ています ・成果がでた親子もいます ・成果を伝える機会を工夫します
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8				・児発管が説明しています
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8				・児発管が相談に対し必要な助言又は行動しています
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	2	3	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍ということもあり開催できない ・父母会等に参加している保護者がいない ・保護者交流会を実施 ・コロナ禍で母親交流会等少人数で行っている 	・保護者交流はイベントなどに参加する事によって実現できるよう工夫します
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			<ul style="list-style-type: none"> ・担当者が対応 	・苦情が出た場合、児発管が対応します
	㉞	定期的会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8				・モバイル連絡帳に変わり発信しやすくなりました
㉟	個人情報に十分注意しているか	8				・2F事務所に個別で保管しています	

非常時の対応	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8				・配慮できていると思います
	37	事業所の事業に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	2	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の為外部との交流はまだない ・コロナ禍で難しいが地域の方でトイレを借りたい方には貸している ・野外活動時あいさつや公園で一緒に離れて見守ったりしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状難しく事業所運営が近隣住民に迷惑を掛けない様な配慮や挨拶を心がけています ・地域の店舗や警察署などに行き地域交流を図っている
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8			・マニュアルを作成中	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯マニュアル以外は相談室にあります ・保護者へ評価表をもって周知しました。 ・職員の周知偏りがあったため再周知します
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8				<ul style="list-style-type: none"> ・定期開催しています ・肢体不自由でも安全に避難できる方法も毎時模索しています
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			・今年から定期開催	<ul style="list-style-type: none"> ・人権擁護と同日で開催しています ・できるだけ全員参加できるよう工夫します
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8				<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束の定義は決まっています。 ・身体拘束が必要な場合の書面は保護者様に契約時渡しています ・身体拘束を行う場合の書類は相談室にあります
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応をされているか	6	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・今のところアレルギーのある利用児がない ・食物アレルギーの利用児がない 	・該当児童なし
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	1		<ul style="list-style-type: none"> ・各児童ファイルに記載したものを挟んでいる ・書いたことがない、ヒヤリハット事例集や記入用紙等どこにあるか分かっていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットは2F事務所にあります ・ヒヤリハットに対し偏りがあるようなので定期的に全員提出を義務化します 	